

4 歴史的文化遺産を活かした地域振興とまちづくり ～住民主体のまちづくり～

1 社会資本の概要

信州松代は古代から近代までの文化遺産が5キロ四方の地域にぎっしり詰まっている地域です。特に真田幸村の兄真田信之が徳川幕府の命により、上田から松代に移封され、松代藩の初代藩主となって以来250年間、真田十万石の城下町として、

真田氏が十代にわたって統治したため、真田氏伝統文化が今日まで色濃く残る町であり、町内には松代城(海津城)のほか、武家屋敷、古寺、商家などの歴史的文化遺産が多く残っています。



松代城(海津城)
日本100名城



真田邸(国史跡)



松代高校
総合的な探求の時間にまちを探索

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

平成5年に長野インターが松代地籍に開設されたのを機に、松代を活性化する機運が盛り上がり、平成12年に長野市が商工会議所を窓口に住民の参加を得て「松代地区中心市街地活性化基本計画」を立案し、「信州まるごと博物館構想」にまとめ、その実現のためには、住民主体のまちづくりを進めるグループ・団体が必要だと行政も後押しして下さり、平成13年6月に100名の住民有志の参画を得て結成されたのが「夢空間松代のまちと心を育てる会」です。

町内に埋もれていた歴史的文化遺産を住民自らが参画して発掘し、磨き上げて見える化し、点在する地域資源を結びつけ、点から線に・線から面にと「まち歩きコース」を拡大し、松代全体を博物館と見立てたまちづくりを推進しています。また、松代のまちづくりに取り組んできた先人達の想いに学び、想いを受け継いでまちづくりを推進・後世に伝承する活動を展開しています。



松代の魅力・感動を伝える
「まち歩き」



庭園都市まつしろ
「武家屋敷のお庭拝見」ツアーの様子



松代の歴史文化の学びの場
「松代学講座」の様子

特定非営利活動法人 夢空間松代のまちと心を育てる会 長野県 長野市

3 活動の成果や波及効果等

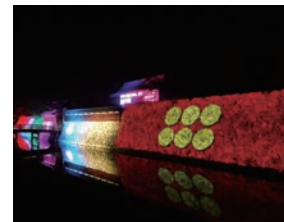
登録有形文化財の認定は令和2年11月現在、建造物37ヶ所・80件、記念物8カ所となっており、長野市全体で144件の内、88件が松代町で61%を占めるまでになりました。

松代まちづくり研究会や各種イベントを通じて、若い世代に松代のまちづくりに対する理解も広がり、町内外から移住して出店やイベント開催を始める等、町の賑わい創出に取り組む若い人が増えてきました。

松代を良くしよう、という住民主体のまちづくりの活動で、「松代は駄目だ」から、「松代は素晴らしい」というように住民の意識が大きく変化してきた、と同時に観光客が20万人から50万人へと大幅な増加に貢献しました。



登録有形文化財への
登録活動登録候補の検討の様子



真田信之松代入部400年祭



観光拠点
「松代まち歩きセンター」の
開設



「まち歩きセンター」で販売の
各種まち歩き資料

喜びの声



受賞者

特定非営利活動法人
夢空間松代のまちと心を育てる会
理事長
香山 篤美

コメント

この度「手づくり郷土賞」を受賞し大変光栄に存じます。受賞を励みにして、今後も子供達や若い世代への継承に心がけ、行政や関連諸団体と連携して、松代の歴史的文化遺産を活かしたまちづくりに取り組み、更なる地域振興・観光推進に繋がる活動に取り組んでまいりたいと思います。

活動の内容

- 歴史的建造物を登録有形文化財に登録し保存・利活用する取り組み
- 「まち歩きコース」の開発と散策会を実施。
- 「松代まち歩きセンター」を開設し、まち歩き観光を推進。
- 「松代学講座」を定期開催 など

活動の経歴

- 平成13年 夢空間松代のまちと心を育てる会設立
- 平成19年 総務大臣表彰(地方自治法施行六十周年記念)受賞
- 平成20年 長野県知事賞(美しい日本の歴史的風土100選選定記念)受賞
- 令和4年 手づくり郷土賞(一般部門)受賞

所在地

長野県長野市松代町

活動主体及び連絡先

特定非営利活動法人
夢空間松代のまちと心を育てる会
TEL:026-278-1277

対象となる社会資本

登録有形文化財を中心とした町内にある歴史的建造物等

